

技の肖像



万年筆職人の植原友一さん。仙台市中心部のマンションに工房を構える

万年筆製造工

長時間書き続けても疲れない、サラサラとした書き心地が魅力の万年筆。使い込むほどに持ち主の書き癖に馴染むことから、今もなお根強い愛用者がいる。

仙台市内で手作り万年筆を手掛ける植原友一さんは、足踏み轆轤で材料を削り上げ、キャップや本体を加工する昔ながらの工法を守っている。

足踏み式は、左右のペダルを交互に踏むことで轆轤の回転が生まれる。植原さんは、「踏む力に緩急をつけて回転の速さを自在にコントロールすることで、美しく仕上げることができます」と話す。

祖父である先代のもとで、25年ほど前から本格的に万年筆づくりを学び始めた。

「人から教えられ、その真似をしても良いものを作ることはできない。技術は経験を重ねて、自分の体で覚えていくもの」と

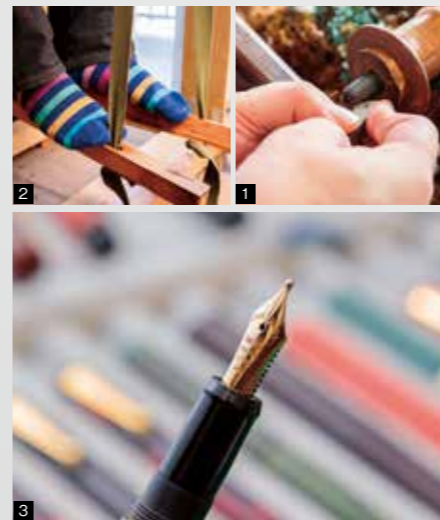
先代に言われた植原さん。夜も工房に残って、本体の削りやペン先の調整技術を磨いたという。

「自分がこうだと思った方法で数十本を仕上げて見てもらいました。最初は失敗作だほとんどをばじかれ、「材料がもったいない」と怒鳴られました」

苦しい修業時代を送った植原さんであったが、叱られる数は次第に減っていった。それでも、職人氣質の先代からほめられることはなく、表情や反応を頼りに自分自身で正解を探っていった。

こうして先代の技を体得した植原さんは、先代が始めた「生涯メンテナンス無料」のサービス精神も受け継いだ。

「これからも、持ち主に長く愛される万年筆を作り続けたい」。植原さんはそう話す、再び静かに轆轤を回し始めた。



1. 材料に刃物を当て本体の形に加工する。材料には、天然ゴムなどに硫黄を加え、長時間熱することで得られるエポナイトを使う 2. 足踏み轆轤は、左右のペダルを踏むたびに回転が逆転する。刃物を当てるタイミングが難しく、熟練の技が求められる 3. 「大橋堂」の万年筆は、ペン先端の丸玉が特徴。どの方向からでも滑らかな書き味を生み出す

問い合わせ
手作り万年筆の大橋堂

仙台市青葉区中央3-8-5
新仙台駅前ビル1008
TEL 022-266-2332

Report 技能士を育てる。

宮城県内の企業には、優れた技術を持つ多様な技能士が活躍する。宮城のものづくりを支える匠たちを、企業がどのように育て、技を伝えているのかを紹介する。

トラスト・メカ株式会社 (加美町)

1993年創業。電子部品などの自動化生産設備を設計から製造・組立・制御まで一貫生産し、高性能化やローコスト化、短納期など取引先の高いニーズに応える。ものづくりの心・技・体を極め信頼される製品づくりに取り組む

社員35人に対して、技能士は6職種の内38人。この数字が物語るように、トラスト・メカ株式会社では、社員の技術力向上を目指し、技能士資格の取得を推奨している。

受検希望者は、休日を利用して社内で学科試験の勉強や実技試験の訓練が可能。同社の技能士が講師を務め、実技試験の訓練では、会社の設備や材料を使いマンツーマンで指導にあたる。受検に係る手続きをすべて会社が代行してくれることも社員に喜ばれているという。

「会社の手厚いバックアップ体制が整い、社内全体で技能士取得の機運が高まりました。今では若い社員も積極的に技能士取得を目指しています」

そう話すのは、2009年に同社で初めて技能士となった松倉善彦工場長。同社では、設計図の作成や部品の機械加工、組立てなどすべての工程で技能士が活躍しているという。こうした取組と実績が評価され、同社は15年に「キャリア支援企業に対する中央職業能力開発協会会長奨励賞」を受賞した。

「1級の取得は、ゴールではありません。技能士同士が切磋琢磨し、技術力の更なる底上げにつなげてほしい」と松倉工場長は期待を寄せる。

少数精鋭の技能士が製品の信頼を守る

技能士 MEMO

放電加工技能士

放電加工に必要な知識や技能を持つことを証明する国家資格を有する者。放電加工とは、放電現象で生じる火花の熱により、金属材料を加工する機械加工のことである

機械・プラント製図技能士

機械やプラントの図面を描く業務に必要な知識や技能を持つことを証明する国家資格を有する者。製図能力をはじめ、図面作成時に必要な機械的知識、設計的知識が求められる

企業情報

所在地：加美郡加美町鳥屋ヶ崎字泥坂屋敷 114-1
TEL 0229-67-7026
FAX 0229-67-7028
<http://www.trust-mecha.jp/>



事業内容：各種生産設備・電子部品製造装置・各種治工具・精密機械部品の設計・製造・販売
技能士数：のべ38人（2017年7月現在）
技能職種：機械加工、放電加工、機械・プラント製図、電気機器組立て・空気圧装置組立て、仕上げ



1 1級放電加工技能士（数値制御彫り放電加工作業）の松倉善彦工場長。「スキルアップのため、1級機械加工技能士の取得にも挑戦したい」と語る 2 1級放電加工技能士（ワイヤ放電加工作業）の早川宏彰さん 3 技能士の技術が光る精密機械部品 4 1級機械加工技能士（マシニングセンター作業）の菊地弘樹さん